

平成30年5月1日発行

ゆりかご荘だより

春号

社会福祉法人

山県東中部福祉会

〒731-1222 広島県山県郡北広島町阿坂4600

TEL (0826) 84-1125 FAX (0826) 84-1139

IP 050-5812-1125 050-5812-6617

mail yurikagosou@khiro.jp

ホームページ www.yurikagosou.or.jp



4月 ゆりかご荘にて

委員会報告（平成29年度）

感染予防委員会

毎月1回開催し、各季節の変わり目、気候の変化に伴い、空調管理、衣服や寝具の調整など指示を出しております。

平成29年度は12月28日に県のインフルエンザ警報が発令され、面会を禁止させていただき、入居者の方の発症はなく過ごす事が出来ました。

また、ノロウイルスの発症者もありませんでした。

インフルエンザ、ノロウイルス等の感染予防について荘内研修にて勉強会を行い共通認識の対応を再度認識しました。

その他11月にはインフルエンザ予防接種を入居者、職員に実施しています。

身体拘束・虐待廃止委員会

毎月1回開催し、不適切な言動及び拘束や抑制、虐待がなされていないか報告、検討し合い防止に努めております。年1回は虐待チェックリストで自分の言動のチェックを行ったり、研修や人事考課で具体的事例を挙げて考えてもらう等の努力をしております。

褥瘡予防委員会

感染予防委員とメンバーを同じくし、毎月感染予防委員会の後に開催しています。褥瘡発生予防と早期対応のため、常時褥瘡の発生状況を把握し、対応について検討、寝具や用具の有効活用、直接ケアを提供する職員へ情報共有しケアの統一を図っております。

また発症者については、入居者の状態状況に応じてポジショニング等を使用し、定期的に適切に使用されているかの確認、治癒状況の確認、新規発症者が出ないようにハイリスク者に対する予防的取り組みを行っております。

事故防止委員会

身体拘束・虐待防止と同じ委員で毎月1回行い、ヒヤリハット報告・事故報告書の内容の確認、要因また対策の再検討をしております。同じ利用者による度々の転倒や、予測できず起こってしまう事故もある中で、日頃から利用者に関わりを持ちながらヒヤリハットの報告を活用し、事故防止に努めています。年に2回は施設内研修も行っております。

医療行為委員会

毎月1回委員会を開き、痰吸引、胃ろうや経鼻経管栄養などの状況報告をし事故なく実施されているか確認し、施設長、病院長に報告をしております。

排泄委員会

平成29年4月に発足し、排泄に関わる物品の管理や選定、多床棟・ユニット各部署の課題や今後の対応、排泄ケアのビジョンについて話し合いをしています。今年度は毎月開催予定で、これまでの話し合いを継続しながら、排泄ケアの研修に参加し、他職員に向けた勉強会を開催して行きます。

給食委員会・・・利用者の食事をより良くするため、毎月メニューの見直しや改善の検討をします。

研修委員会・・・職員の知識や技術向上のための外部研修の周知、参加の斡旋、施設内研修の企画を行っています。今年度からは施設内研修の更なる充実を図るため新たな取り組みが出来るよう委員会で検討していきます。

リハビリ検討委員会・・・毎週木曜日のリハビリ内容を検討（月1回）し、利用者の皆さんでできること、個別のリハビリを検討実施しています。

衛生・人材対策委員会・・・職員の健康を維持、増進、管理するため、衛生管理を行っています。また、職員のスキルアップ、働きがいのある職場環境作りを目指します。

苦情解決委員会・今年度から指針を作成し、指針に基づき苦情解決に向けての対策や、研修委員会と合同で苦情に対する研修等の実施に取り組んでいくよう考えております。

善意をありがとうございました。

ご寄付・ご寄贈

- ・田坂 寿実家様（北広島町阿坂） ・山県中組仏教婦人会様（北広島町）
- ・遺族代表 佐々木 唯善様（北広島町）

ご来荘・ご奉仕(ボランティア)



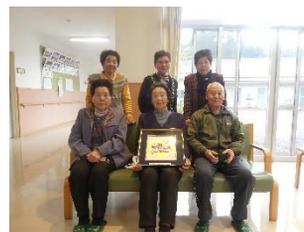
香源寺仏婦様（1月26日）



安養寺仏婦様（2月16日）



仏教婦人会様（3月16日）



吉木ちぎり絵クラブ様
（3月16日）



思い出のアルバム



新年互礼会 1月1日



書き初め 1月5日



節分

2月2日



大寒波によるつらら

2月6日

長さ 2m20cm



豊平小学校の皆さん



人権の花

2月21日



追弔法要

3月17日

お誕生日おめでとうございます

1月生れ

花木義美さん (84歳)	谷川正二さん (71歳)	上森トシコさん (94歳)
池田輝夫さん (96歳)	西本キヨコさん (94歳)	渡里尚子さん (92歳)
岩竹カナ子さん (78歳)	竹内筆見さん (87歳)	

2月生れ

上野和子さん (84歳)	勘坂照子さん (72歳)	下新ミヤコさん (94歳)
栗林ハルエさん (90歳)	米升緑子さん (90歳)	西村文子さん (87歳)
山崎 渉さん (88歳)	竹野シズ子さん (91歳)	藤本サツミさん (92歳)
向井ハルさん (98歳)		

3月生れ

坂本八重子さん (84歳)	小田静子さん (98歳)	北川ユキヨさん (92歳)
加藤ミスヨさん (94歳)	山本美智江さん (90歳)	神後ミヨコさん (85歳)
西本道子さん (89歳)	木村春見さん (90歳)	

行事 予定

- 5月 ・ 一泊旅行
- 6月 ・ おやつの日
- 7月 ・ セタ飾り付け
・ ピアガーデン



毎月の行事

- ・ 誕生会
- ・ 喫茶まつり
- ・ 法話会
- ・ 売店

ご利用者状況

ゆりかご荘 (多床棟)

要介護度	総数	男性	女性	◆地域別入所者
要介護1	1	0	1	北広島町 48名
要介護2	2	0	2	安佐北区 2名
要介護3	14	2	12	◆平均介護度 3.9
要介護4	16	4	12	◆平均年齢
要介護5	17	2	15	全体 88.5歳
	50名	8名	42名	

ゆりかご荘 (ユニット)

要介護度	総数	男性	女性	◆地域別入所者
要介護1	1	1	0	北広島町 19名
要介護2	3	0	3	西区 1名
要介護3	3	0	3	◆平均介護度 3.5
要介護4	8	1	7	◆平均年齢
要介護5	5	1	4	全体 91.5歳
	20名	3名	17名	

ケアハウスでの色々な出来事・情報をおとどけします。

ケアハウスコーナー

新年福笑い（1月5日）

新年恒例の福笑いをしました。参加したみなさん、できあがった顔を見て『なんじゃこれ。顔になってないよ』など言われ笑っておられました。今年もみなさんにとって笑顔の多い良い年になればと思います。



節分・豆まき（2月3日）

節分の豆まきをしました。ケアハウスでは、年女の方が5名いらっしゃいました。おめでとうございます。

撮影のあとは、鬼に各居室をまわって頂きました。



ケアハウスより

12月29日からインフルエンザの感染予防のため、ご家族のみなさん・入居者のみなさんには、面会の規制やマスク着用などご理解・ご協力頂きありがとうございました。

30年度は、職員の異動もなく昨年度と同様に、職員3人で頑張っていきたいと思っております。今年度も、ご家族のみなさん、入居者のみなさん、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

ケアハウス 職員一同



社会福祉法人山県東中部福祉会

平成29年度第5回理事会報告

第5回理事会は3月16日ゆりかご荘会議室で開かれ、議決された要点は次のとおりです。

- 1 平成30年度事業計画についてが承認されました。
- 2 平成30年度収支予算(ゆりかご荘)についてが承認されました。
- 3 平成30年度収支予算(やすらぎ)についてが承認されました。
- 4 評議員会の招集についてが承認されました。

平成29年度第2回評議員会報告

第2回評議員会は3月29日ゆりかご荘会議室で開かれ、議決された要点は次のとおりです。

- 1 平成30年度事業計画についてが承認されました。
- 2 平成30年度収支予算(ゆりかご荘)についてが承認されました。
- 3 平成30年度収支予算(やすらぎ)についてが承認されました。

人事異動

▼退職(3月31日付)

居宅介護支援事業所介護支援専門員(契約)

多床室介護職員
上本喜久枝
杉本 麻由

▼採用(4月1日付)

多床室介護職員

石川 悠祐

▼新規採用(4月1日付)

多床室介護職員(契約)

脊戸 藍

多床室介護職員(契約)

栗栖 和枝

デイ介護職員 (契約)

屋敷 隆二

居宅介護支援事業所介護支援専門員(契約)

加藤 奏子

新規採用(4月16日付)

看護師

井丸 翔平

▼昇進(4月1日付)

生活相談員主任兼介護支援専門員

吉田 和雄

居宅介護支援事業所管理者兼主任介護支援専門員

甲斐 徳子

看護主任

看護副主任

松本 美穂

多床室介護副主任

河野 弘美

多床室介護副主任兼介護支援専門員

ユニットリーダー

村竹 秀一

デイ生活相談員副主任兼介護職員

野見山さゆり

水本 真吾

▼配置換え(4月1日付)

ユニット介護職員兼介護支援専門員へ

上田 伸子

居宅介護支援事業所介護支援専門員副主任へ

松本 一樹

多床室介護職員へ
デイ介護職員へ
ホームヘルパー(契約)
豊田智恵美
植木 清文
木藤 祐子

▼施設間異動(3月1日付)
看護職員へ
豊田 貴恵

施設間異動(4月1日付)
ユニット介護職員へ
西本真由美
やすらぎ介護職員へ
戸田 卓也

編集後記

寒さの厳しい冬がようやく過ぎ去りました。春を迎え、長期にわたる面会規制を解除できることになり、職員一同たいへん安堵しています。それとともに、ご家族の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。今年は何年以上にインフルエンザが猛威を振るい、過去最高の感染がニュースでも報じられていました。そのような中、ゆりかご荘では、入居者の皆様一人も感染することなく、過ごしていただくことができました。皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

少し早くゆりかご荘の桜も咲きました。これからは過ごしやすい、よい気候となりますので、お時間があれば面会にもおいで下さい。今後とも、ゆりかご荘及び関連事業の運営に対しまして、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

